

農地制度が変わります!

平成21年6月24日、「農地法等の一部を改正する法律」が公布され、12月15日に、「農地の利用に関する責務規定」を設けた改正農地法等が施行されました。

新たな農地制度は、①これ以上の農地の減少を食い止め、農地を確保するとともに、②農地の賃借をやりやすくして、農地を最大限利用することをねらいとしています。

改正のポイント

☎ 農業委員会事務局 (☎88-8115)

農地を貸したいんだけど…

農地の賃借に係る権利移動や税制が見直され、より一層、農地を貸しやすく借りやすくなります。



耕作しないでいると…

遊休農地に対する指導が強化されます。遊休農地の所有者などに対しては、農業委員会が指導・勧告などを行います。



許可なく転用してしまうと…

違反転用に対する罰則が強化(罰金額の引き上げ)されます。改正後は、3年以下の懲役または300万円以下の罰金(法人は1億円以下の罰金)となります。



農地を相続する場合は…

相続によって農地を取得した人は、農業委員会に届け出が必要になります。



山岸市長から委嘱書を受ける各委員

12月24日、勝山市総合行政審議会の委員が委嘱されましたので、ご紹介します。
同審議会は、市民生活の安定と福祉向上を目的に、第5次勝山市総合計画策定など市の重要事項について市長の諮問に応じる機関で、条例により設置されています。任期は平成23年12月23日までとなります。

勝山市総合行政審議会委員の紹介

- (敬称略、順不同)
(◎会長 ○会長代理)
- 稲澤 克祐 (関西学院大学)
 - 大平重衛門 (野向)
 - 川村 律子 (北郷)
 - 義野 陽子 (勝山)
 - 國吉 一實 (村岡)
 - 島田 英治 (荒土)
 - 田村 由美 (村岡)
 - ◎羽生 英昭 (勝山)
 - 平泉 和美 (平泉寺)
 - 前川 巧 (遅羽)
 - 前川 裕子 (猪野瀬)
 - 牧野 芳子 (鹿谷)
 - 山田 泰啓 (勝山)
 - 吉村 洋子 (福井県立大学)
 - 和田 章仁 (福井工業大学)
 - ☎ 未来創造課 (☎88-1115)

ご協力をお願いします「市民アンケート」実施中

市では、「第5次勝山市総合計画」を策定するための市民アンケートを実施しています。アンケートを通じて、いただいたご意見やご提案は、総合計画をはじめとする各種計画づくりや事業の推進に活用してまいりますので、ご協力をお願いします。

期 限▶1月18日(月)

☎ 未来創造課 (☎88-1115)

奥越の医療を考えるフォーラムin勝山市 ~あなたが変える奥越の医療~

一緒に考えませんか?身近な医療。

と き 1月24日(日)

午後1時30分~3時

ところ 福祉健康センター「すこやか」多目的ホール

- 内 容
- 基調講演「上手な医者のかかり方」
福井大学医学部附属病院 寺澤秀一先生
(副病院長・教授・救急部長・総合診療部長)
 - パネルディスカッション
「奥越の医療を考える」

主 催 奥越地域総合医療機能研究会



入場無料
託児あり
(要予約)

☎ 健康長寿課
(☎87-0888)

宝くじ収益金でまちづくり

宝くじの収益金を活用した、財団法人自治総合センター「コミュニティ助成事業」の助成を受けて、まちづくりが推進されています。本年度は、宝くじは豊かさ築ちカラ持ち。次の2団体が助成を受けました。

【片瀬区】

除雪機を購入しました。積雪時の区民の通勤通学路が確保され、生活の安定が図れるようになりました。



【左義長新炎会】

太鼓、三味線などを購入することで、道具不足が解消され活動の幅が広がりました。2月の左義長まつりに向け、練習を始めています。



勝山市水道事業業務状況【上半期】 期間:平成21年4月1日~9月30日

1. 業務の概要

上半期の給水量は123万立方メートル(前年度比4.07%減)、給水収益は1億5,171万円(前年度比4.53%減)と前年度を下回りました。要因として、景気の影響による使用水量の減少などが考えられます。

2. 事業の概況

市民の日常生活の基盤として安全で清浄な水の供給を図るため、上水道第7次拡張事業計画に基づき、拡張および改良事業を実施しています。

上半期の建設改良工事の契約状況は4,132万8千円となっています。主な事業は次のとおりです。

【拡張事業】

- 鹿谷水源ポンプ増設工事(鹿谷町保田地係)
- 配水補助管布設工事(芳野町2丁目地係)

【改良事業】

- 若猪野ポンプ場耐震補強工事(若猪野地係)
- 法恩寺膜ろ過設備膜モジュール取替工事(170字地係)
- 立川水源池充電器盤・インバータ盤修繕工事(立川町2丁目地係)

☎ 上下水道課 (☎88-8109)

12月定例会市議会

5282万6千円増額の一般会計補正予算などを可決

12月定例会市議会が12月2日から17日までの日程で開催されました。山岸市長は、招集のあいさつで、10月に認定を受けた「恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク」について、「市民組織と連携して、ジオパークに関する講座、セミナーの開催や、地質遺産を活かすための現地の整備に取り組みたい」と、意欲を語りました。

● 予算 ●

勝山市一般会計は5282万6千円を増額し、総額を122億134

2万1千円とする補正が可決されました。増額補正の主な内容は、低所得者の予防接種事業費、緊急時の防災対策費、地デジ放送受信支援事業費、歩道の段差解消と流雪溝の整備などとなっています。特別会計は、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業、農業集落排水事業、簡易水道事業、市有林造成事業の補正がいずれも可決されました。企業会計は、水道事業の補正が可決されました。